

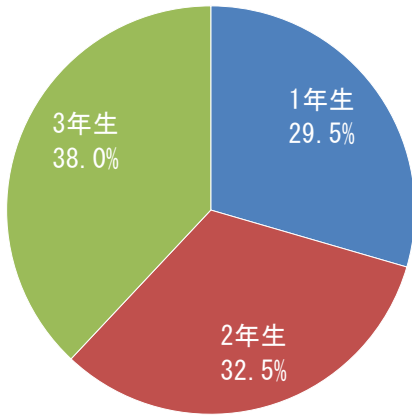
「高校生と保護者の進路に関する意識調査」結果

【目的】

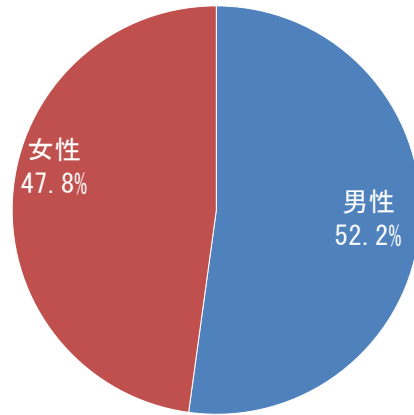
この調査は、大分県高等学校PTA連合会（進路対策委員会）が、今現在おかれている高校生と保護者の進路をめぐる意識や状況を把握し、両者のよりよい意思疎通を図ることを目的とするものです。

【高校生】 回答者数 1,200人

1. 学年

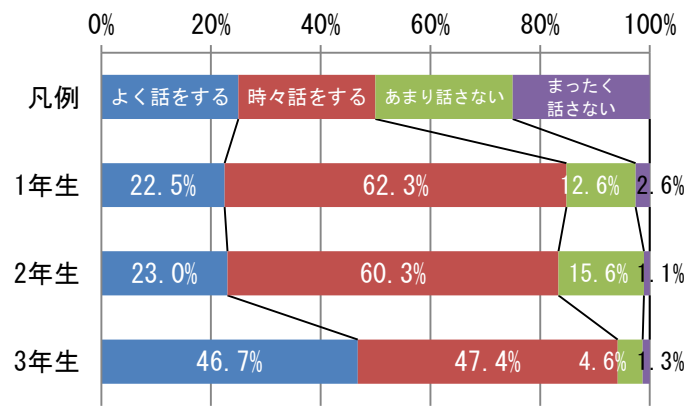
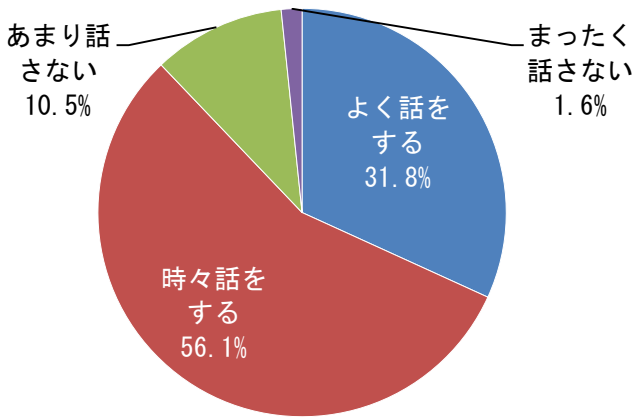


2. 性別



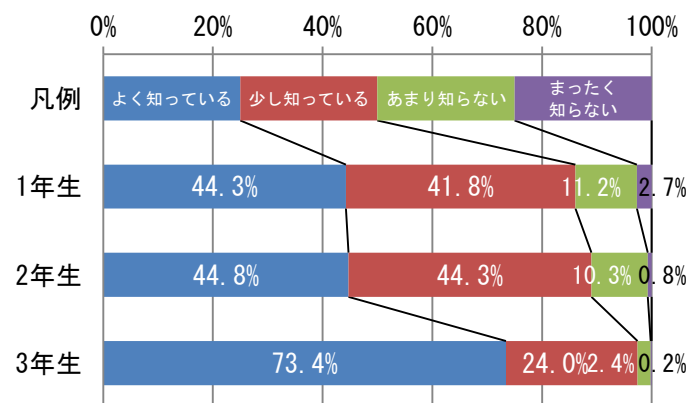
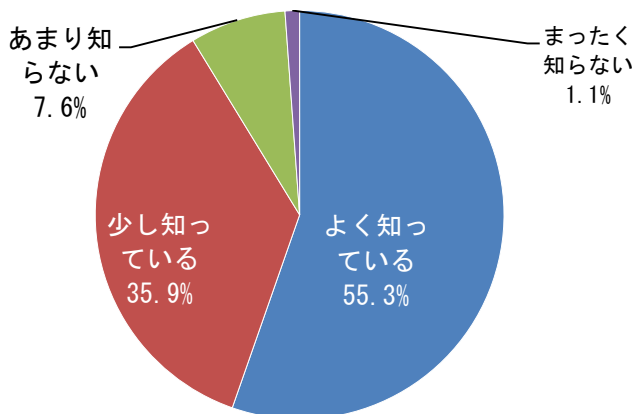
3. 進路についての話を保護者としていますか。

- ▶ 卒業後の進路について保護者と話をしているかという質問に、高校生の31.8%が「よく話をする」と回答。「時々話をする」の56.1%を合わせた「話をする・計」は87.9%。保護者の結果とほぼ同程度で大差はなく、高校生と保護者の間で進路について話をしていることがうかがえる。
- ▶ 学年別にみると、「よく話をする」の割合は1年生（22.5%）・2年生（23.0%）よりも3年生（46.7%）のほうがかなり高く、2倍以上になっている。



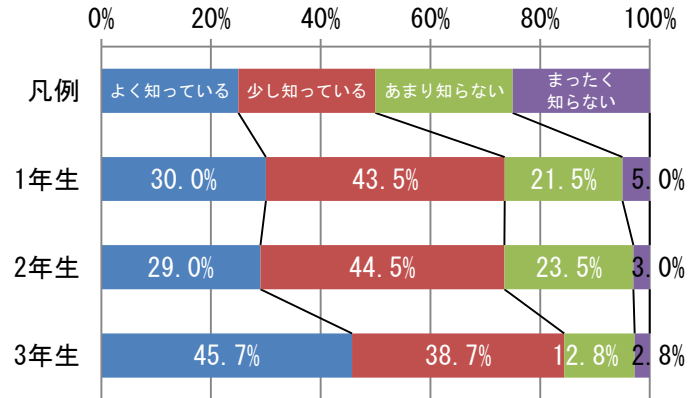
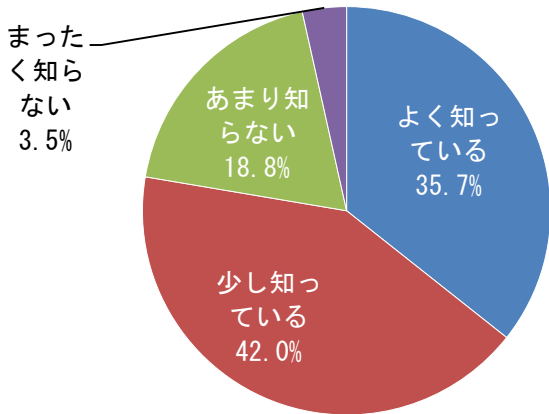
4. 希望進路や進路に対する考えを保護者は知っていますか。

- ▶ 希望進路や進路についての考えを保護者はどの程度知っているかという質問に、高校生の55.3%が「よく知っている」と回答。「少し知っている」の35.9%を合わせた「知っている・計」は91.2%。保護者の結果とほぼ同程度で大差はなく、高校生と保護者の間で希望進路や考えを共有していることがうかがえる。
- ▶ 学年別にみると、「よく知っている」の割合は1年生（44.3%）・2年生（44.8%）よりも3年生（73.4%）のほうがかなり高く、共有度が高い。



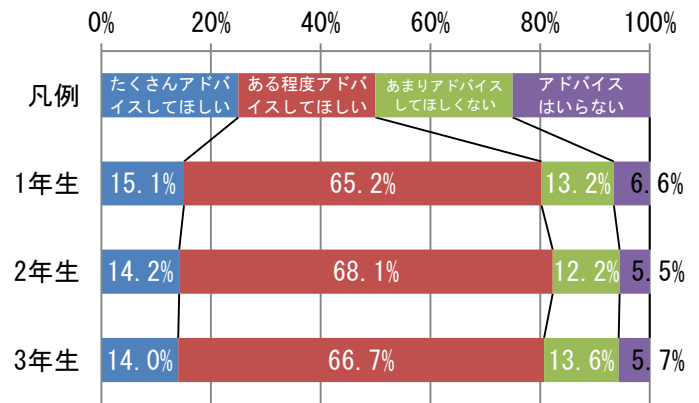
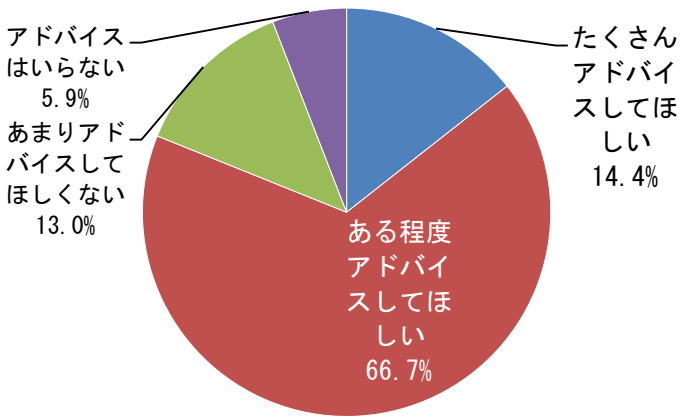
5. 保護者は進路選択の悩みや不安を知っていますか。

- ▶ 進路選択の悩みや不安を保護者はどの程度知っているかという質問に、高校生の35.7%が「よく知っている」と回答。「少し知っている」の42.0%を合わせた「知っている・計」は77.7%。保護者の結果とほぼ同程度で大差はなく、「4. 希望進路」同様、高校生と保護者の間で悩みや不安を共有していることがうかがえる。
- ▶ 学年別にみると、「よく知っている」の割合は1年生（30.0%）・2年生（29.0%）よりも3年生（45.7%）のほうが高く、共有度が高い。



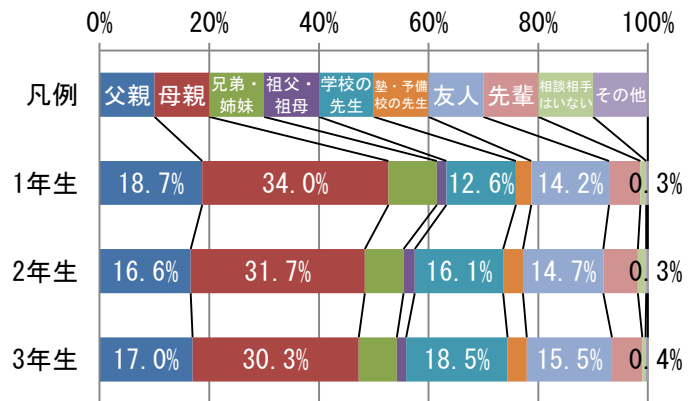
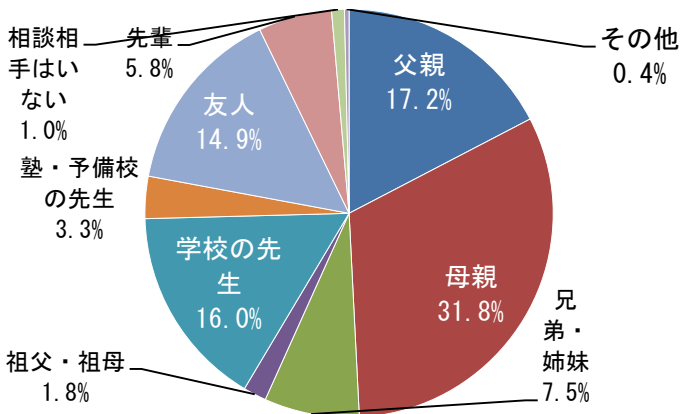
6. 進路選択に際して、保護者にアドバイスしてほしいですか。

- ▶ 進路選択について保護者からアドバイスしてほしいかという質問に、高校生の14.4%が「たくさんアドバイスしてほしい」と回答。「ある程度アドバイスしてほしい」の66.7%を合わせた「アドバイスしてほしい・計」の81.1%が保護者からのアドバイスを必要としている。
- ▶ 学年別にみると、「たくさんアドバイスしてほしい」の割合は2年生（14.2%）・3年生（35.8%）よりも1年生（15.1%）のほうが高く、保護者の結果と異なる。



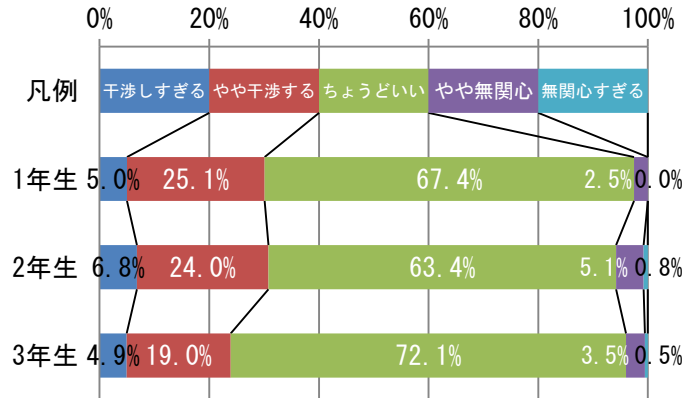
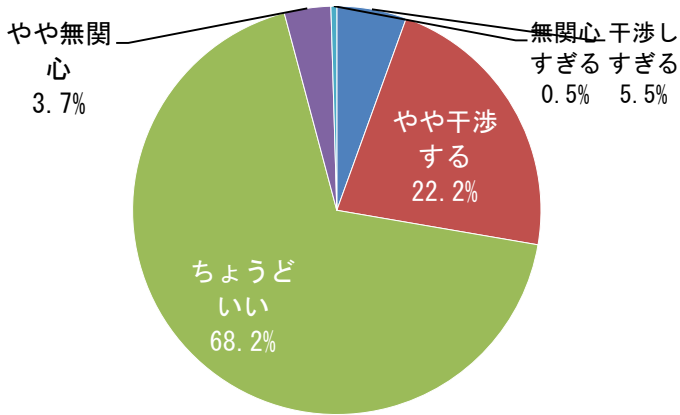
7. 進路についての相談相手は誰ですか。（複数回答可）

- ▶ 進路を考えるうえで相談する相手は誰かという質問に、高校生の31.8%が「母親」と最も多く回答。次いで17.2%が「父親」、16.0%が「学校の先生」、14.9%が「友人」と続く。
- ▶ その他の意見
 - ・親の友人 ・知人の親 ・分からない ・学科の先生 ・自分 ・周囲の大人 ・家庭教師
 - ・林業科の江田先生理学療法士



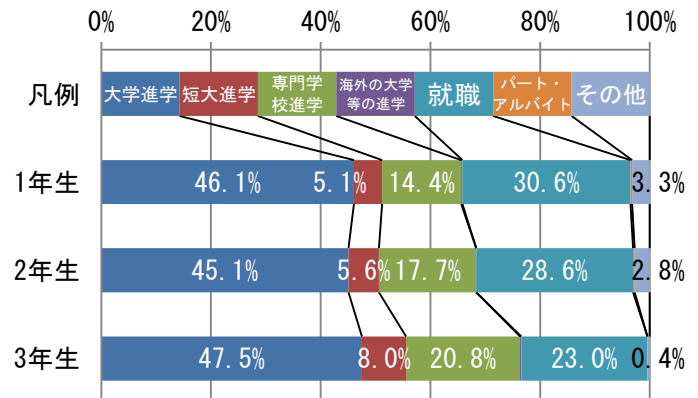
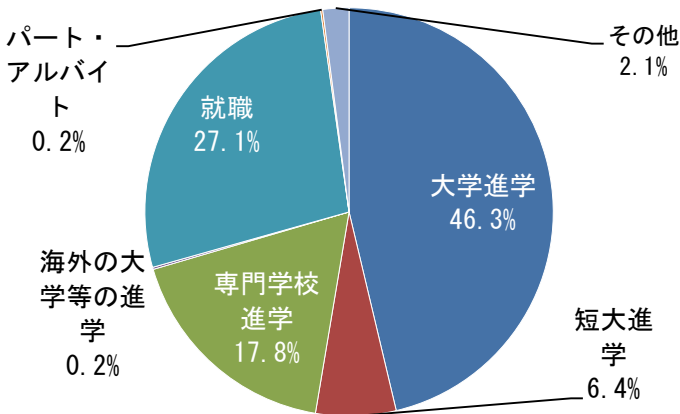
8. 進路選択に関する保護者の態度はどれですか。

- ▶ 進路選択に関する保護者の態度をどのように感じているかという質問に、高校生の68.2%が「ちょうどいい」と最も多く回答。「干渉しすぎる」の5.5%と「やや干渉する」の22.2%を合わせた「干渉・計」は27.7%。「無関心すぎる」の0.5%と「やや無関心」の3.7%を合わせた「無関心・計」は4.2%。
- ▶ 学年別にみると、「ちょうどいい」の割合は1年生（67.4%）・2年生（63.4%）よりも3年生（72.1%）のほうが高い。割合については、保護者の結果と大きく異なる。



9. 高校卒業後の希望進路はどれですか。

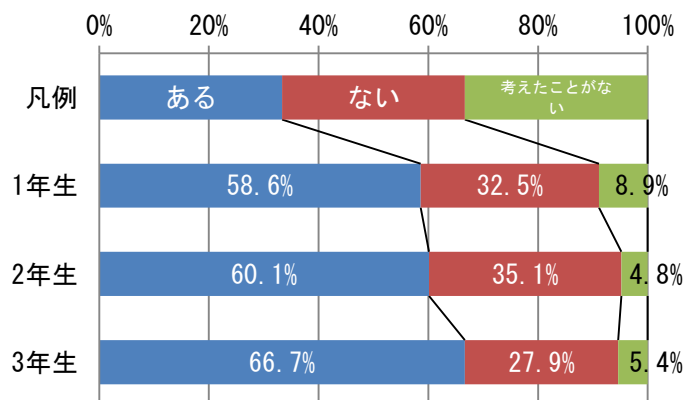
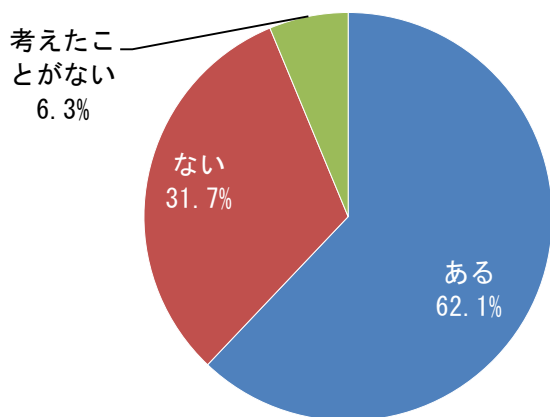
- ▶ どのような進路に進みたいかという質問に、高校生の46.3%が「大学進学」と最も多く回答。次いで27.1%が「就職」、17.8%が「専門学校進学」、6.4%が「短大進学」と続く。
- ▶ その他の意見
 - ・未定
 - ・迷い中
 - ・農業大学校



10. 将来、就きたい職業はありますか。

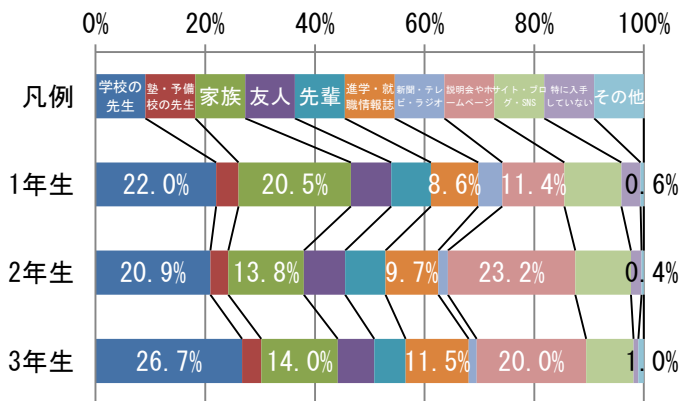
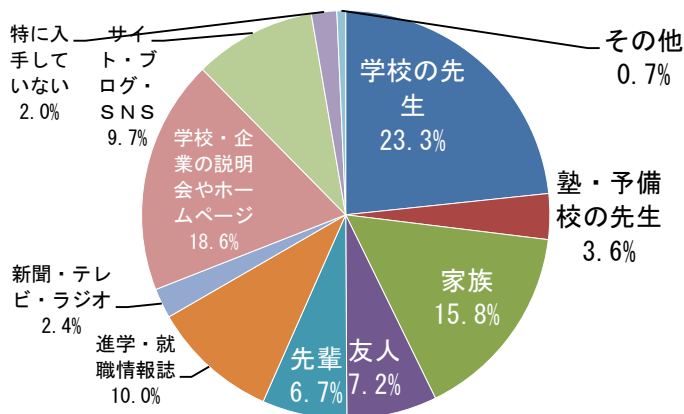
- ▶ 将来就きたい職業があるかという質問に、高校生の62.1%が「ある」と回答。
- ▶ 具体的に就きたい職業を尋ねたところ、職種については多種多様な回答におよぶ。
- ▶ 「ある」の具体的な意見（順不同）

- ・公務員 ・看護師 ・医療関係 ・理学療法士 ・会社員 ・調理師 ・福祉関係 ・作業療法士 ・SE
- ・特別支援員の教員 ・社会の先生 ・保育士 ・医療事務員 ・ホテルスタッフ ・医療機器 ・建築士
- ・大工 ・エンジニア ・製造業 ・公務員（土木） ・デザイン系 ・幼稚園教諭 ・土木業 ・産業ガス
- ・保育関係 ・機会系 ・電力関係 ・CADオペレーター ・電気工事 ・教員（教師） ・新日鐵住金
- ・エステティシャン ・看護の専門知識を活かす ・薬剤師 ・研究開発職 ・作家 ・グラフィックデザイナー
- ・医師 ・気象予報士 ・JAXA ・商品の企画 ・インテリアコーディネーター ・宇宙工学 ・銀行員
- ・旅行会社 ・市役所 ・税理士 ・国税専門官 ・教育関係 ・美容師 ・金融関係 ・環境系の技術者
- ・パティシエ ・父の所で働く ・アスレティックトレーナー ・MBA ・接客業 ・放射線技師 ・警察官
- ・動物関係の仕事 ・ツアーコンダクター ・臨床検査技師 ・観光業（観光系） ・プロサッカー選手
- ・バリバリ働けるところ ・アパレル ・デザイナー ・介護福祉士 ・管理栄養士 ・司法書士 ・救命救急士
- ・中学英語 ・グランドスタッフ ・活性化事業を自らが起こす ・小学校教諭 ・食品関係 ・診療放射技師
- ・水中カメラマン ・地方公務員（事務職） ・歯科衛生士 ・音響機器メーカー ・美容部員 ・ネイリスト
- ・福祉用具プランナー ・自然に関わる仕事 ・技工士 ・僧侶 ・鍼灸師 ・ファッション業界（プレス）
- ・マーチャндаイザー ・まだ言えない ・自動車整備士 ・事務 ・テーマパークダンサー ・バリスタ
- ・外資系企業 ・外務省 ・高校教諭 ・コンサート関係 ・IT関連の職 ・心理カウンセラー ・自動車関係
- ・県職員 ・スポーツマネジメント ・養鶏場 ・ダンス関係 ・服を作る仕事 ・農業 ・地方公務員（行政）
- ・建設業 ・企業マネジメント ・海外で働く ・花屋 ・インストラクター ・出版系 ・工場働く
- ・プロレスラー ・医療情報技師 ・スポーツトレーナー ・細胞検査士 ・テーマパーク ・栄養系の職
- ・PAエンジニア（音響） ・ドレスコーディネーター ・ブライダルフローリスト ・トヨタ車の整備
- ・柔道整復師 ・ヤマザキ制パン ・養護教諭 ・製鉄業 ・溶接 ・舞台美術 ・科捜研 ・獣医師 ・消防士
- ・映画（ドラマ）関係 ・音楽関係 ・声を使う仕事 ・研究職 ・翻訳 ・家業を継ぐ ・義足装具士 ・CA
- ・コンサートプロモーター ・インテリアデザイナー ・報道系 ・スポーツ関係 ・パン職人 ・栄養士
- ・葬儀師 ・公認会計士 ・水族館の仕事 ・航空管制官 ・雑誌関係の仕事 ・介護士 ・IT企業
- ・カーデザイナー ・ウェディングプランナー ・カウンセラー ・造形 ・英語を使った広報的な仕事
- ・図書館司書 ・証券会社 ・システムエンジニア ・魚研究関係 ・設計士 ・スポーツインストラクター
- ・販売業 ・ダンスインストラクター ・アロマセラピスト ・ホテルウーマン ・NGOのような職業
- ・マンガ家 ・給料の良いところ ・インテリアプランナー ・イラストレーター



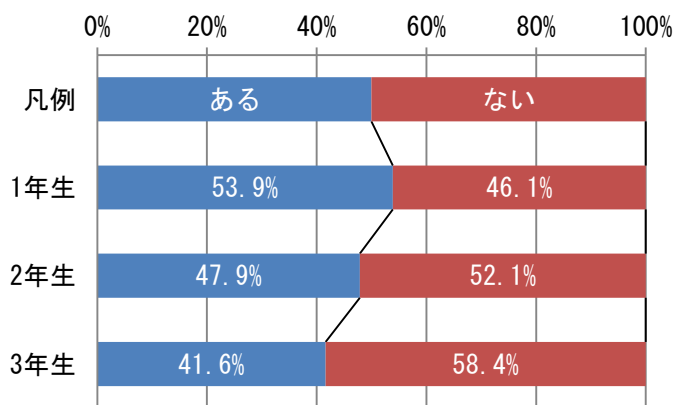
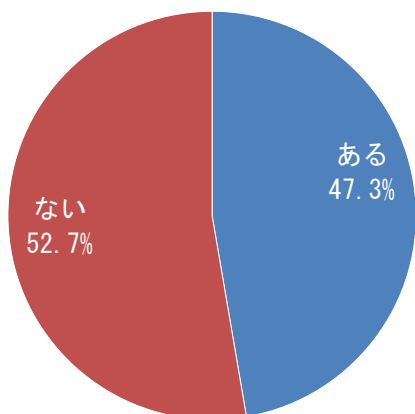
11. 進学・就職情報の入手先はどれですか。（複数回答可）

- ▶ 進路を考えるための情報をどこから入手しているかという質問に、高校生の23.3%が「学校の先生」と最も多く回答。次いで18.6%が「学校・企業の説明会やホームページ」、15.8%が「家族」、11.1%が「進学・就職情報誌」と続く。
- ▶ 学年別にみると、ほぼ同程度で大差はない。割合については、保護者の結果とわずかだが異なる。
- ▶ その他の意見
 - ・大学パンフレット ・本 ・部活 ・小さいころから ・進路学習のときに調べて知った ・親の知り合い
 - ・進路指導室 ・オープンキャンパスでの大学の学生 ・トビタテのグループ ・雑誌 ・家庭教師
 - ・習い事の先生 ・親の知り合い ・進路指導室 ・オープンキャンパスでの大学の学生雑誌



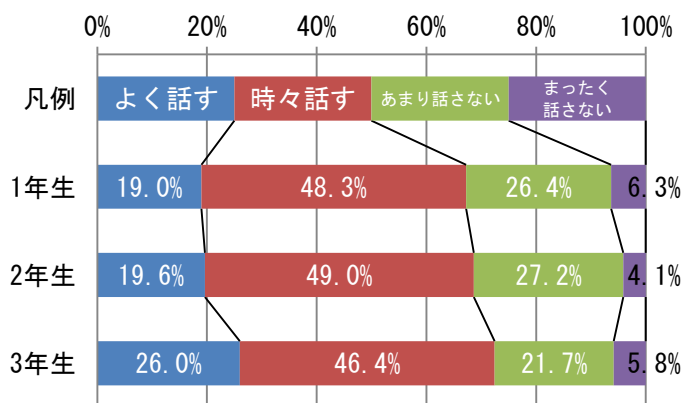
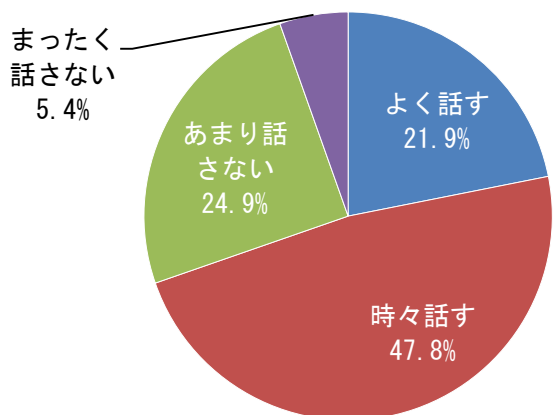
12. 「なぜ勉強しなければいけないのか」「なぜ働かなければいけないのか」保護者と話すことがありますか。

- ▶ 「なぜ勉強しなければいけないのか」「なぜ働かなければいけないのか」話し合ったことがあるかという質問に高校生の47.3%が「ある」と回答。割合については、保護者の結果と大きく異なる。
- ▶ 学年別にみると、「ある」の割合は2年生（47.9%）・3年生（41.6%）よりも1年生（53.9%）のほうが高い。割合については、保護者の結果と大きく異なる。



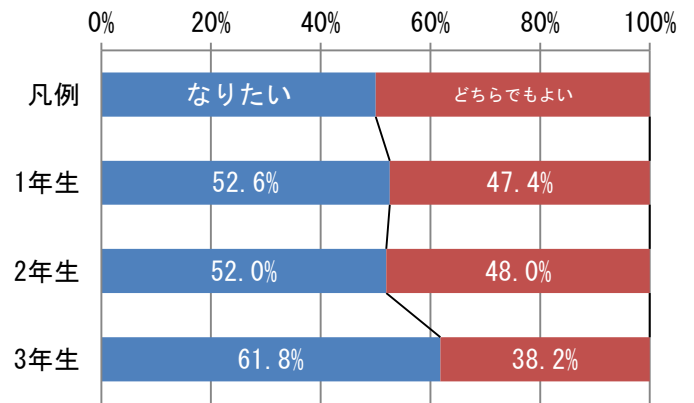
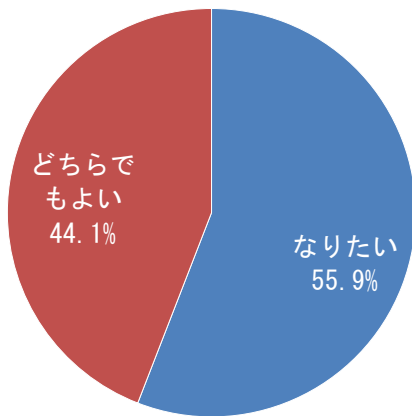
13. 保護者の仕事の内容について、話すことができますか。

- ▶ 保護者の仕事の内容について話し合っているかという質問に、高校生の21.9%が「よく話す」と回答。「時々話す」の47.8%を合わせた「話す・計」は69.7%。割合については、保護者の結果と大きく異なる。
- ▶ 学年別にみると、「話す・計」の割合は1年生（67.3%）・2年生（68.6%）よりも3年生（72.4%）のほうが高い。



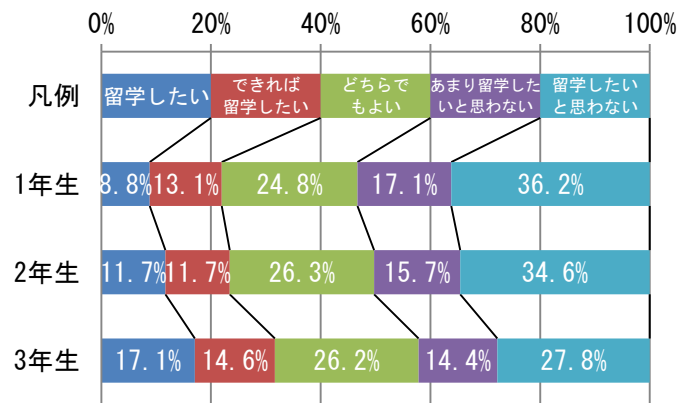
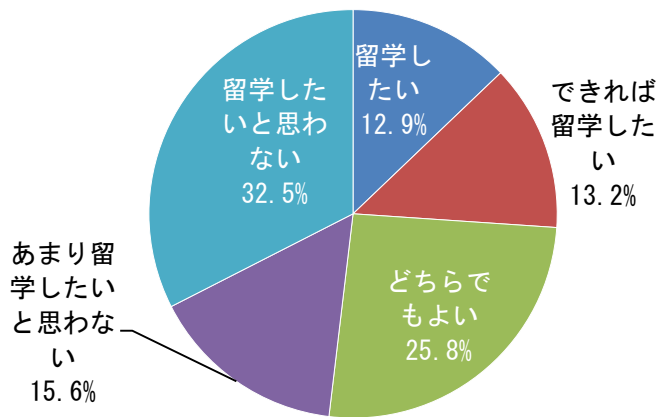
14. グローバル社会で通用する人材になりたいと思いますか。

- ▶ 将来グローバル社会で通用する人材になりたいかという質問に、高校生の55.9%が「なりたい」と回答。
- ▶ 学年別でみると、「なりたい」の割合は1年生（52.6%）・2年生（52.0%）よりも3年生（61.8%）の方が高い。割合については、保護者の結果と異なる。



15. 留学したいと思いますか。

- ▶ 留学したいかどうかという質問に、高校生の12.9%が「留学したい」と回答。「できれば留学したい」の13.2%を合わせた「留学したい・計」は26.1%。
- ▶ 学年別にみると、「留学したい・計」の割合は1年生（21.9%）・2年生（23.4%）よりも3年生（31.7%）のほうが高い。



16. 高校の進路指導について、要望することはありますか。

▶ 意見

- ・ どういうふうに海外の仕事を調べたらいいですか？
- ・ 宿題が多すぎる。
- ・ 成績だけで生徒の部売り選択を決定するのは、少しズレていると思う。
- ・ 「調べてこい」ではなく、まず調べ方、調べる観点から教えてほしい。
- ・ 進路や入試についての時間をもっと多くとってほしい。
- ・ 専門学校への指導にも力を入れてほしい。
- ・ コース説明が、最難関大学にかたよっているなと思います。皆がわかるように、複数の大学を例に説明してほしい。
- ・ もっと学業に力を入れてほしい。
- ・ クラスによって、進路指導に対する取り組みが違う。同じくらいにしてほしい。
- ・ 親身に相談にのってほしい。
- ・ 「進路指導」の動きそのものが少ない気がするので、学期末や月末にアンケートを取ったり、新聞など大学・就職先の明確化（大学で取れる資格、給料、働く時間など）をしてほしいです。1・2年にもわかるように…。
- ・ どんな些細なことでも良いので情報が欲しいのと、先生方の動きを見せてほしい。
- ・ もう少し進学希望者に力を入れて欲しい。
- ・ 必要性に欠ける課題（宿題）がある。（全部そうではなくてほんの一部）
- ・ もう少し厳しく生徒に対して授業をしてもいいと思う。
- ・ 先生同志の報連相を徹底してほしい。
- ・ もっと一人一人に丁寧に進路指導を行ってほしい。
- ・ 具体的な情報が欲しい。大学を決めるうえでのアドバイスが欲しかった。
- ・ 全てよくしてもらっているので特に要望はありません。
- ・ 生徒の（推薦）進学先を調べ上げる担任とそうでない担任で差ができています。
- ・ 経済学部は文系と理系の学部どちらが良いのか。（就職や資格取得等において）
- ・ 国立・公立だけでなく私立も視野に入れた進路指導をお願いします。
- ・ 自己分析や面接の役に立つ質問などを3年の始まり頃や2年生の朝読書の時間などから行っておくと絶対に進路の役に立つと思うし、モチベーションも上がると思います。
- ・ 面談を増やしてほしい。
- ・ もう少し積極的な方がいい。
- ・ 十分です。ありがとうございます。
- ・ 企業の面接と学校の面接練習が違い過ぎる。改善してほしい。
- ・ 2年生の時にいきたい大学を決めて、3年の三社面談で話をしたと時に良いと言われた。でも夏休み明けに違う先生に言う「この大学は難しい」と言われ、2カ月で大学を探した。進められた大学にたくさん言ったが簡単なオープンキャンパスで中の中までわからなかった。下級生にはそのような思いをしてほしくない。自分が夏休みにたくさんオープンキャンパスに行けば問題はなかったが、もう少し早く言ってほしかった。担任の先生以外の先生にも希望している大学を見てもらって三社面談で伝えてほしい。
- ・ 両親の説得をしてほしい。
- ・ 相談しやすい、話しやすい雰囲気を作ってほしい。
- ・ 親身になって進路指導をして下さるので助かっている。とても感謝している。

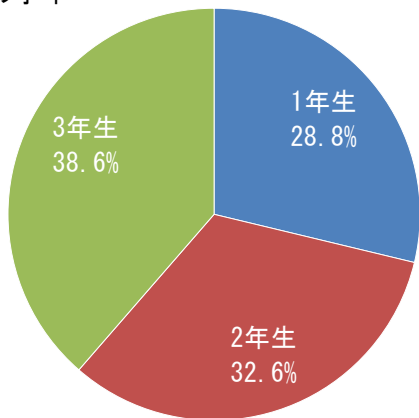
17. その他、ご意見がありましたらご記入ください。

▶ 意見

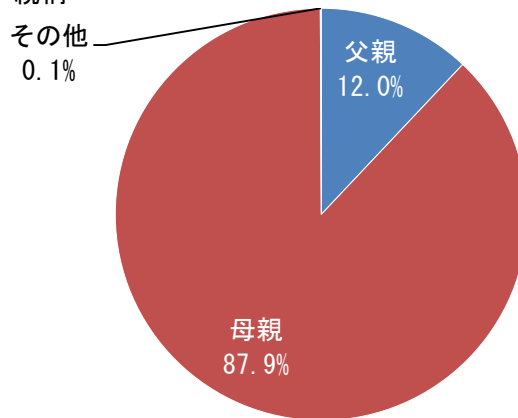
- ・ 資格全員合格にむけ、放課後でも補修してほしい。
- ・ 学校がとても楽しい。
- ・ 均等クラスをやめてほしい。
- ・ 何がしたいか、自分でも具体的にわからないです。
- ・ 小論文に力を入れて欲しい。
- ・ 選択肢として指定校だけでなくその他を選択した場合どのような流れになるのか教えてください。
- ・ いつもありがとうございます。
- ・ 大分大学の受験対策（簿記・経済演習）は大変役に立ちました。ありがとうございました。ぜひ来年以降も続けて欲しいと思います。そうすれば、より多くの生徒の進路の実現につながるとじっかんしました。
- ・ 理系クラスの担任・副担任が文系の先生で進路の話がしづらい。（文系クラスの担任・副担任は理系の先生がついている）理系科目の質問などすぐにできる方がありがたい。
- ・ 学校の先生が親身になって一緒に進路について考えてくれて感謝しています。特に矢坂先生ありがとうございます。
- ・ 授業中うるさい。
- ・ 文理クラスと専門クラスでは放課後の過ごし方が違います。授業や補講の時、他クラスの騒ぎ声やわざとてくる大きな足音などで先生の声がきこえないことも多々ある。補講や勉強の邪魔にならないように先生方も指導して頂きたい。「受験は個人戦ではなく団体戦だ」と先生はおっしゃるが、クラスの仲を悪くすることはしないでほしい。そういったことが不可能なのであれば、クラスを変更することを許可してほしい。
- ・ 1・2年の時と同じ先生の方が進路の準備等がスムーズにやりやすいと思います。

【保護者】 回答者数 1,188人

1. 子どもの学年

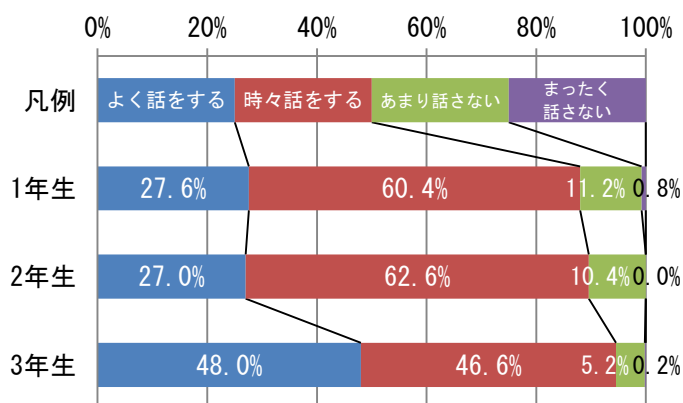
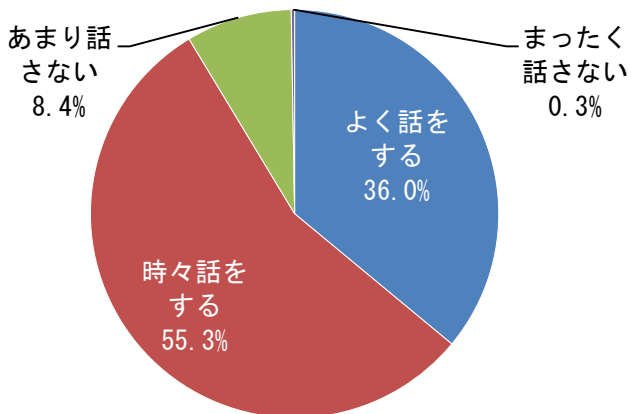


2. 続柄



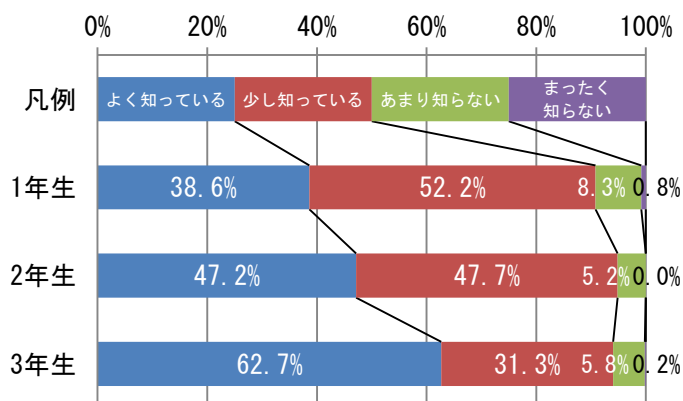
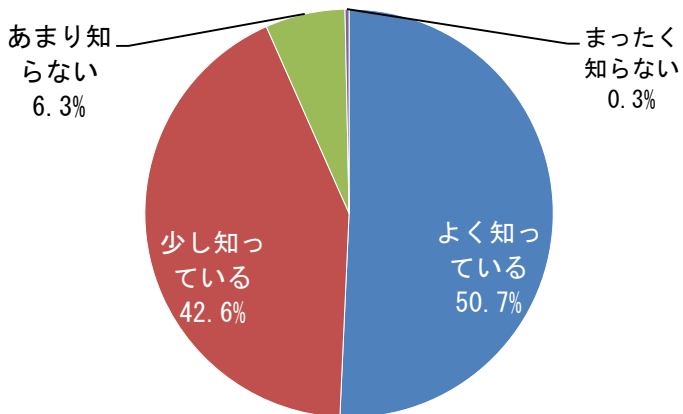
3. 進路についての話を子どもとしていますか。

- ▶ 卒業後の進路について子どもと話をしているかという質問に、保護者の36.0%が「よく話す」と回答。「時々話す」の55.3%を合わせた「話す・計」は91.3%。高校生の結果とほぼ同程度で大差はなく、保護者と子どもの中で進路について話をしていることがうかがえる。
- ▶ 学年別にみると、「よく話す」の割合は1年生の保護者（27.6%）・2年生の保護者（27.0%）よりも3年生の保護者（46.0%）のほうがかなり高い。



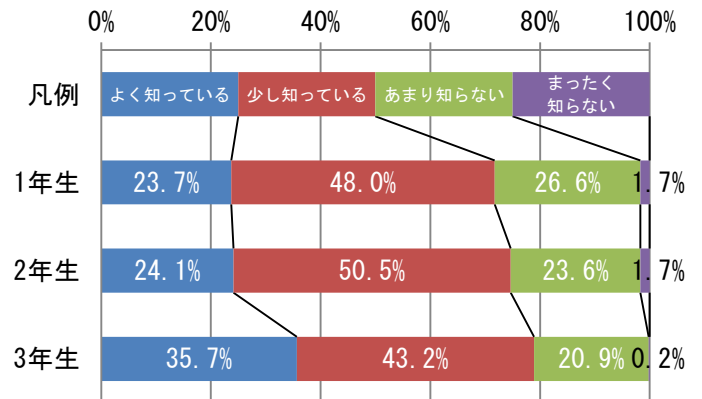
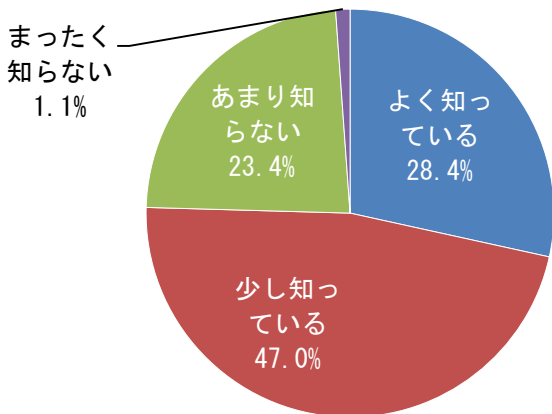
4. 子どもの希望進路や進路に対する考えを知っていますか。

- ▶ 子どもの希望進路や進路についての考えをどの程度知っているかという質問に、保護者の50.7%が「よく知っている」と回答。「少し知っている」の42.6%を合わせた「知っている・計」は93.3%。高校生の結果とほぼ同程度で大差はなく、保護者と子どもの中で希望進路や考えを共有していることがうかがえる。
- ▶ 学年別にみると、「よく知っている」の割合は1年生の保護者（38.6%）・2年生の保護者（47.2%）よりも3年生の保護者（62.7%）のほうがかなり高く、共有度が高い。



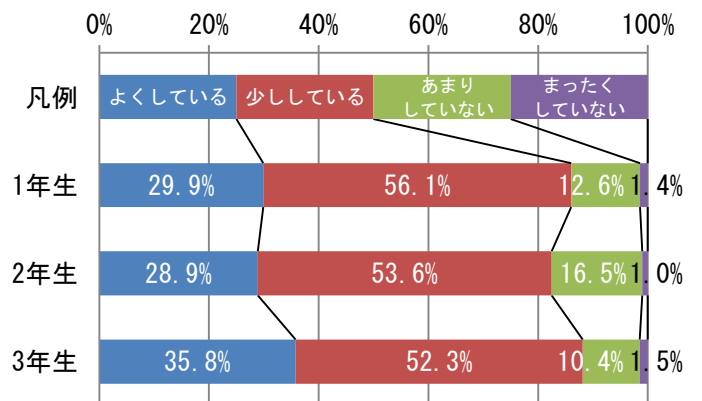
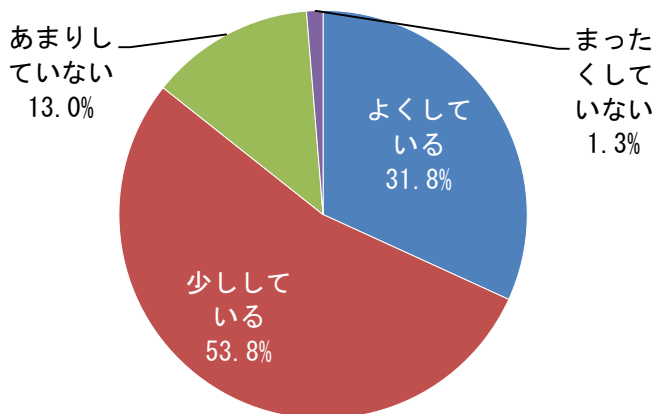
5. 子どもの進路に関する悩みや不安を知っていますか。

- ▶ 子どもの進路選択の悩みや不安をどの程度知っているかという質問に、保護者の28.4%が「よく知っている」と回答。「少し知っている」の47.0%を合わせた「知っている・計」は75.4%。高校生の結果とほぼ同程度で大差はなく、「4. 希望進路」同様、保護者と子どもの間で悩みや不安を共有していることがうかがえる。
- ▶ 学年別にみると、「よく知っている」の割合は1年生の保護者（23.7%）・2年生の保護者（24.1%）よりも3年生の保護者（35.7%）のほうが高く、共有度が高い。



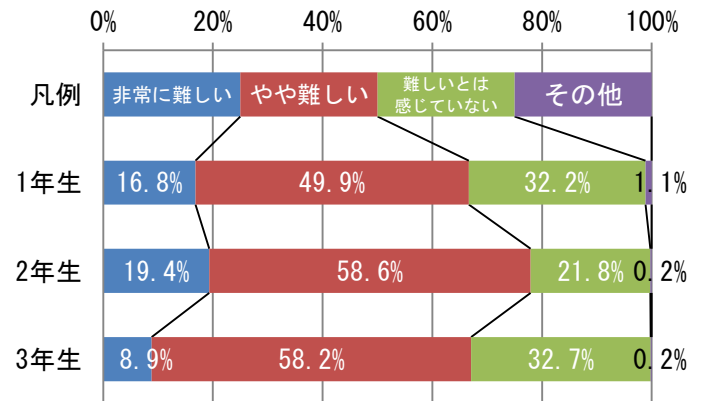
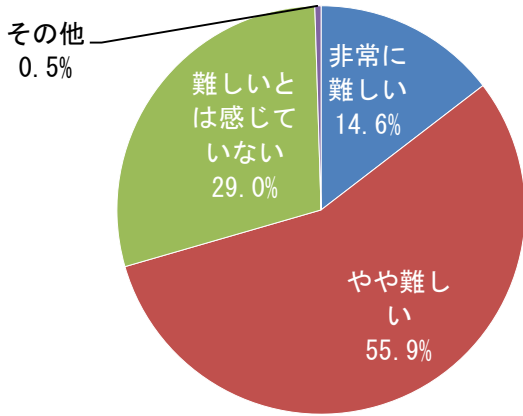
6. 子どもの進路に関する悩みや不安について、相談に乗ったりアドバイスしていますか。

- ▶ 子どもの進路について相談に乗ったりアドバイスしているかという質問に、保護者の31.8%が「よくしている」と回答。「少ししている」の53.8%を合わせた「している・計」の85.6%が子どもにアドバイスをしている。
- ▶ 学年別にみると、「よくしている」の割合は1年生の保護者（29.9%）・2年生の保護者（28.9%）よりも3年生の保護者（35.8%）のほうが高く、高校生の結果と異なる。



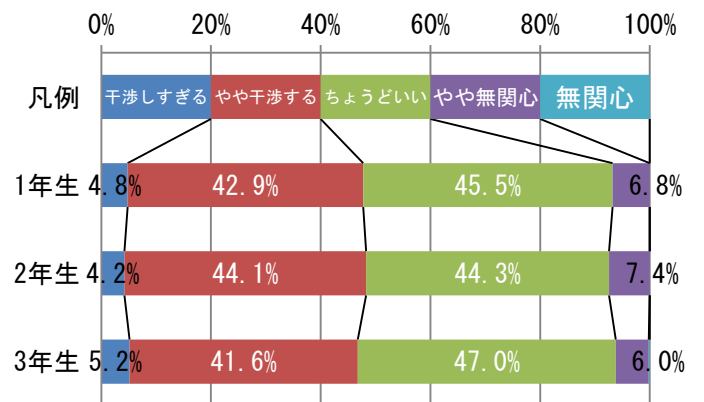
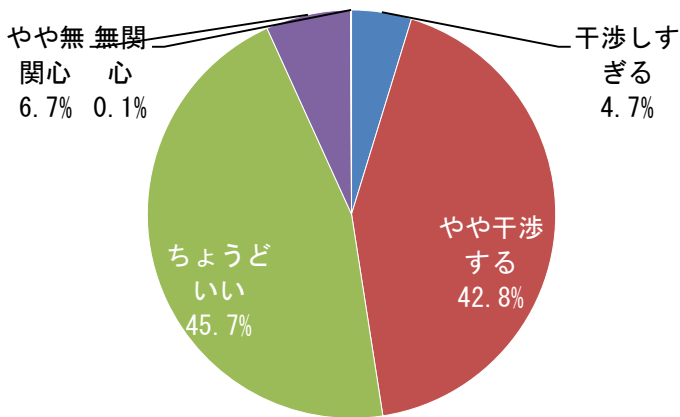
7. 進路選択について、子どもにアドバイスすることは難しいですか。

- ▶ 子どもの進路選択についてアドバイスすることは難しいかという質問に、保護者の14.6%が「非常に難しい」と回答。「やや難しい」の55.9%を合わせた「難しい・計」の70.5%が難しいと感じている。
- ▶ 学年別にみると、「難しい・計」の割合は2年生の保護者（78.0%）が1年生の保護者（66.7%）・3年生の保護者（67.1%）を上回り、2年生の保護者は1年生の保護者・3年生の保護者に比べ「難しい」と感じながらアドバイスしていることがうかがえる。
- ▶ その他の意見
 - ・やはり、時代や環境が異なるので理解や解釈の点で時折難しさを感じることはあります。
 - ・必要があればアドバイスする。今はしていない。
 - ・進路が決まっているので、アドバイスはしない。
 - ・自分の進んだ道とは違うので難しいとは思いますが、根本的には難しいとは思わない。



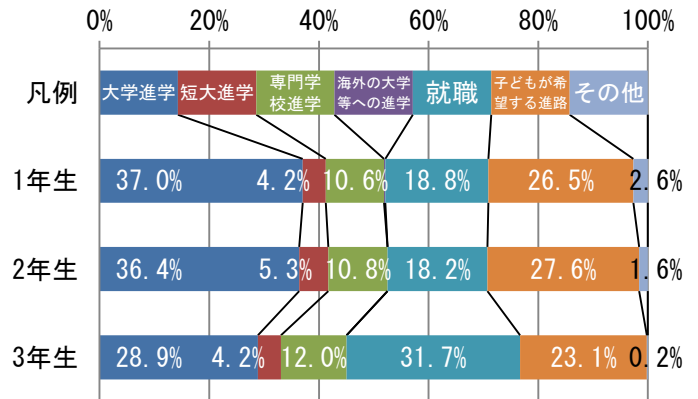
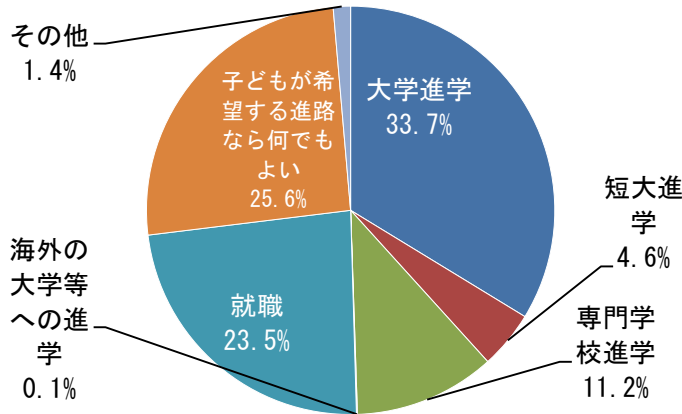
8. 進路選択に関するあなたの子どもへの態度はどれですか。

- ▶ 進路選択に関する子どもへの態度をどのように思っているかという質問に、保護者の45.7%が「ちょうどいい」と最も多く回答。「干渉しすぎる」の4.7%と「やや干渉する」の42.8%を合わせた「干渉・計」は47.5%。「無関心」の0.1%と「やや無関心」の6.7%を合わせた「無関心・計」は6.8%。
- ▶ 学年別にみると、ほぼ同程度で大差はない。割合については高校生の結果と異なる。



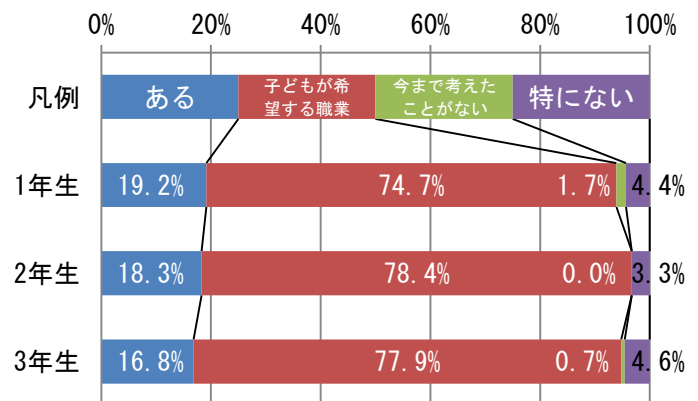
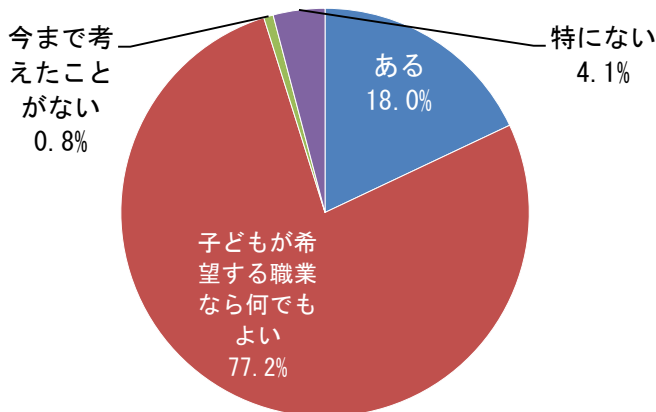
9. 高校卒業後の子どもに望む進路はどれですか。

- ▶ 子どもにはどのような進路に進んでほしいかという質問に、保護者の33.7%が「大学進学」と最も多く回答。次いで25.6%が「子どもが希望する進路なら何でもよい」、23.5%が「就職」、11.2%が「専門学校進学」と続く。
- ▶ その他の意見
 - ・様々な情報を正しく理解した上での選択であれば良い。
 - ・子どもが希望し、将来につながるであろう進路
 - ・子どもが大学進学を望んでいるので
 - ・本人（子ども）の努力が見られるのであれば本人の希望する進路
 - ・短大志望だが大学でも良いと思う。
 - ・国立か奨学金で本人が将来なりたい就職の目的に合っているとこ
 - ・何でも良いわけではなく、子どもの希望になるべく添いたい。それが可能ならその進路へ。
 - ・三大権利を享受し、三大義務を果たすことのできる社会人となる為の進路であれば、本人の希望を尊重します。



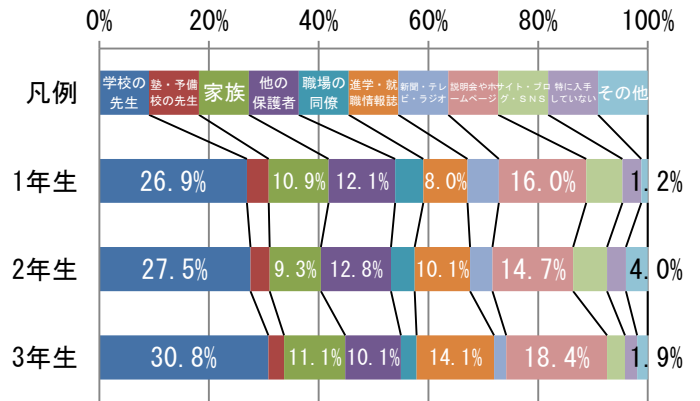
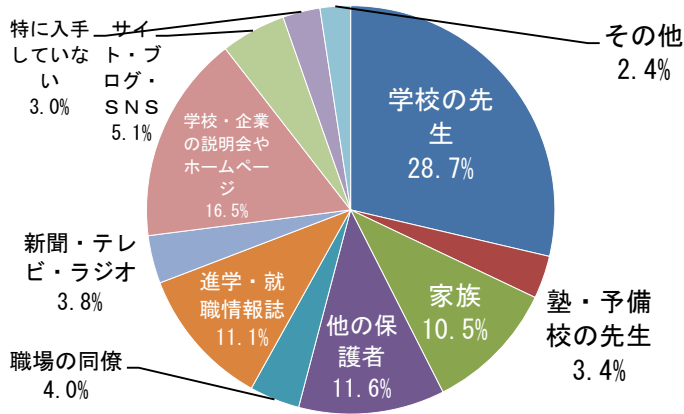
10. 将来、子どもに就いてほしい職業はありますか。

- ▶ 子どもに将来就いてほしい職業はあるかという質問に、保護者の77.2%が「子どもが希望する職業なら何でもよい」と回答。18.0%が「ある」と回答。
- ▶ 具体的に就いてほしい職業を尋ねたところ、「公務員」が突出。次いで「看護師」「医療関係」など雇用が安定した職業や医療系の職種が続く。
- ▶ 「ある」の具体的な意見
 - ・公務員 ・看護師 ・医療関係 ・理学療法士 ・会社員 ・調理師 ・後継者 ・スポーツ選手 ・消防士
 - ・家業 ・保育士 ・介護職 ・医師 ・薬剤師 ・教師（体育教師含む） ・警察官 ・言語聴覚士 ・職人
 - ・技術職 ・専門職 ・資格職 ・自衛官 ・僧侶 ・保健師 ・家の跡取り ・歯科技工士 ・作業療法士
 - ・農業 ・国家資格有 ・救急救命士 ・臨床心理士 ・管理栄養士 ・和菓子職人 ・家業 ・製造業（工業系）
 - ・安定、資格をもった職業 ・実家の企業を継ぐ ・今めざしている福祉系の仕事 ・手に専門的知識、資格
 - ・安定した職業 ・新日鐵大分 ・地元での就職 ・結婚後も就労できる職種 ・国家資格のある職業 ・専門職
 - ・会社名を聞いたらみんなが知っているところ ・今通っている科に関する職業 ・資格取得し就職してほしい。
 - ・自立できる好きな仕事・やる気になる仕事 ・子どもが希望し安定した所 ・病院などでリハビリ援助する方
 - ・手に職・資格がとれて食べていけたらいい。 ・親としてはあるが子どもの希望が最優先 ・助言はしますが
 - ・手に職、資格がとれて食べていけたらいい。 ・何でも良いわけではないが好きな道に進んでほしい。
 - ・親から見て就いてほしくない職業もあるという意味で何でも良いわけではない。
 - ・本人がやりたい事を最後までしっかりしてほしい。 ・1人で生活できるだけの収入のある職



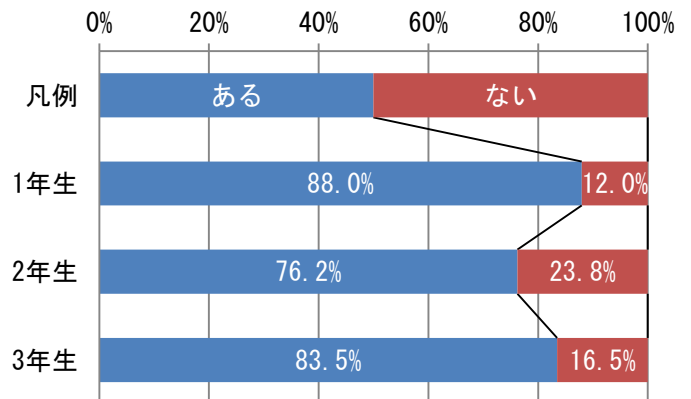
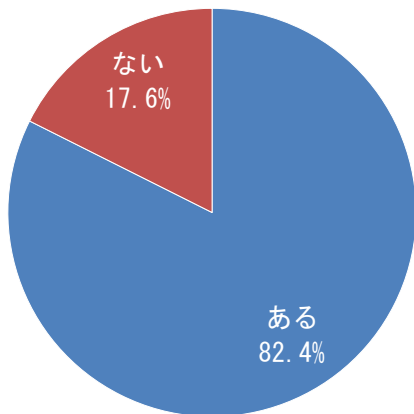
11. 進学・就職情報の入手先はどれですか。（複数回答可）

- ▶ 子どもの進路を考えるための情報をどこから入手しているかという質問に、保護者の28.7%が「学校の先生」と最も多く回答。次いで16.5%が「学校・企業の説明会やホームページ」、11.6%が「他の保護者」、11.1%が「進学・就職情報誌」と続く。
- ▶ 学年別にみると、ほぼ同程度で大差はない。割合については、高校生の結果とわずかだが異なる。
- ▶ その他の意見
 - ・仕事先の方 ・友人 ・兄たちの経験上 ・子ども（研修旅行） ・子どもの友人 ・インターネット
 - ・知人の紹介 ・職場の先輩、その子供達 ・オープンキャンパス ・本人の希望 ・進路ガイダンス参加
 - ・進路指導室の企業の入社情報誌 ・先輩たち ・学校の資料等 ・子どもをを通じて ・本人



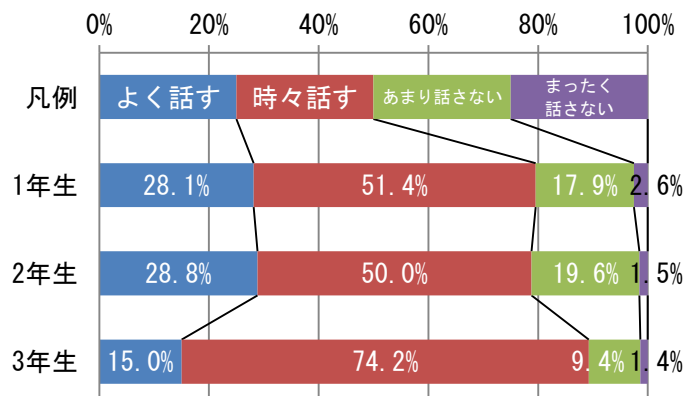
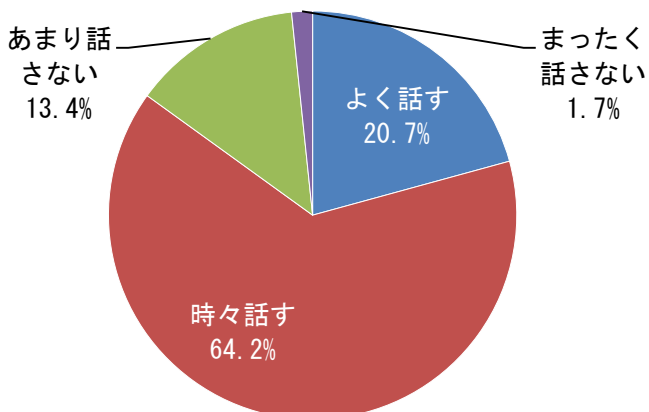
12. 「なぜ勉強しなければいけないのか」「なぜ働かなければいけないのか」子どもに話すことがありますか。

- ▶ 「なぜ勉強しなければいけないのか」「なぜ働かなければいけないのか」話し合ったことがあるかという質問に保護者の82.4%が「ある」と回答。割合については、高校生の結果と大きく異なる。
- ▶ 学年別にみると、「ある」の割合は2年生の保護者（76.2%）・3年生の保護者（83.5%）よりも1年生の保護者（88.0%）のほうが高い。割合については、高校生の結果と大きく異なる。



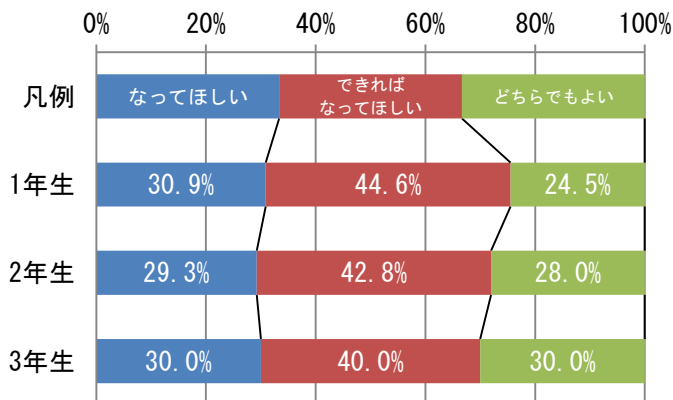
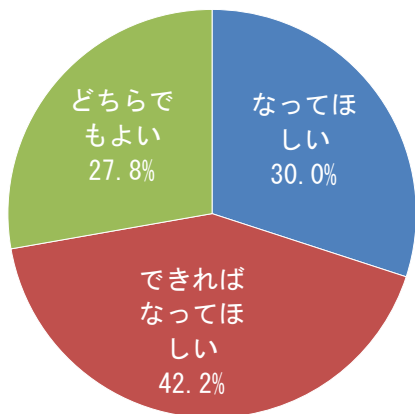
13. 自分の仕事の内容について、子どもに話すことがありますか。

- ▶ 自分の仕事の内容について子どもと話し合っているかという質問に、保護者の20.7%が「よく話す」と回答。「時々話す」の64.2%を合わせた「話す・計」は84.9%。割合については、高校生の結果と大きく異なる。
- ▶ 学年別にみると、「話す・計」の割合は1年生の保護者（79.5%）・2年生の保護者（78.8%）よりも3年生の保護者（89.2%）のほうが高い。



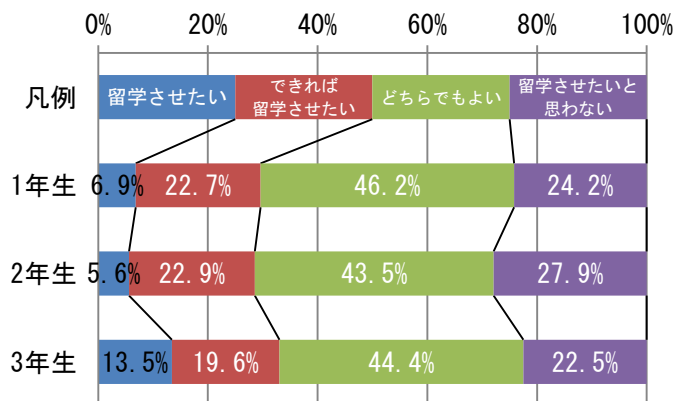
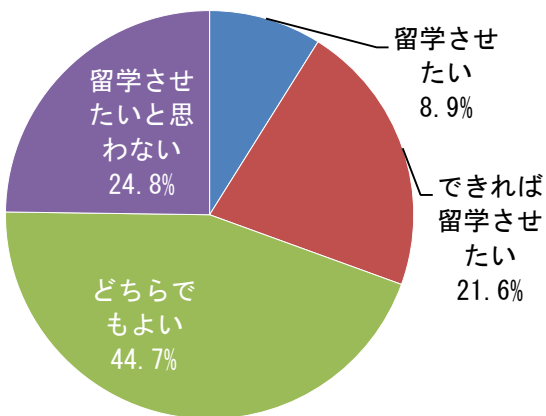
14. 子どもにグローバル社会で通用する人材になってほしいですか。

- ▶ 子どもにグローバル社会で通用する人材になってほしいと思うかという質問に、保護者の30.0%が「なってほしい」と回答。「できればなってほしい」の42.2%を合わせた「なってほしい・計」は72.2%。
- ▶ 学年別にみると、「なってほしい・計」の割合は2年生の保護者（72.1%）・3年生の保護者（70.0%）よりも1年生の保護者（78.5%）のほうがわずかだが高い。割合については、高校生の結果と異なる。



15. 子どもを留学させたいと思いますか。

- ▶ 子どもを留学させたいかどうかという質問に、保護者の8.9%が「留学させたい」と回答。「できれば留学させたい」の21.6%を合わせた「留学させたい・計」は30.5%。
- ▶ 学年別にみると、「留学させたい・計」の割合は1年生の保護者（29.6%）・2年生の保護者（28.5%）よりも3年生の保護者（33.1%）のほうがわずかだが高い。



16. 高校の進路指導について、要望することはありますか。

- ▶ 意見
 - ・ 結構熱心に説明して頂いていると思います。
 - ・ 卒業生等のお話を聞ける機会がもっとあったらいいと思います。
 - ・ 色々な職種のオープンキャンパスへの呼びかけ。
 - ・ 本人がまだゆれている状態です。色々な話をして頂きたいと思います。
 - ・ 熱心でとても満足しています。
 - ・ 親より子供の方が不安をかかえているのもっと相談にのって励ましてほしい。
 - ・ 受験の関係上、文系・理系とコース選択をしなければならないが、社会（就職）においてはもっと緩やかであるという現実もあるということも知識として教えてあげて欲しい。
 - ・ 進路に関する情報をもっと開示して頂きたいです。
 - ・ 卒業生の合格先ではなく、進学先の学校と人数が知りたいです。
 - ・ 現状でいいと思っています。
 - ・ 高校卒業後の就職状況、卒業生の就職体験談など、生徒たちに聞かせられる場があったら良いと思います。
 - ・ 生徒の進路相談に親身になってくれたらそれだけで充分です。
 - ・ 全く状況がわからないので、いろいろと情報が欲しいです。
 - ・ 1年生の時から進路についての的確なアドバイスをしてもらいたい。（どの様な就職先で、どのような仕事をするのか…先輩を呼んで良い所、悪い所、学生時代ももっとこうすれば良かったなど…すると身近に感じてくれる様な気がします！！。）
 - ・ 本人に合う職業・職種などを指導してほしい。
 - ・ 1年生の時から時間外で良いので個別に指導してほしい。
 - ・ 進学校でないため、大学受験の見通しをもちにくい。進学希望の子どもには1年時から日常の学習についても厳しくご指導いただきたい。
 - ・ どんな職業があるのか、調べる時間やアドバイスする時間を授業でとってほしい。
 - ・ どのような仕事子どもに向いているか知りたい。
 - ・ 適性検査をしてほしい。

- ・ 子どもの相談には親身になって聞いてあげてほしい。
- ・ 決して本人まかせにするのではなく、情報が入りにくくても相談にのってほしいと思います。よろしくお願いします。
- ・ 職場の風土とのマッチング（仕事の内容も）
- ・ 私自身よく理解してませんが、学校の先輩方の経験などを生徒たちに話してほしいです。
- ・ 子どもの希望する職種について話し込みをして欲しい。
- ・ 先輩たちの就職後の仕事内容説明会等、多数の説明会を実施してほしい。
- ・ 社会に出て働くことの厳しさを教えてほしい。
- ・ 将来出来るだけ県内企業に就職することを進めてほしい。
- ・ 先日の「南風プロジェクト」は子どもたちにとっても参考になるものだと感じました。高校での進路指導がどういう感じなのかわからないのですが、2年でも「南風プロジェクト」のようなものがあれば良いと感じました。
- ・ 1～2年にあがる時子どもの希望に合う選択肢があるカリキュラムが組んであるかの確認。
- ・ 常にいろいろな情報を提供してもらいたい。
- ・ 色々な選択ができる様たくさん情報を子どもに話してほしい。
- ・ 子ども自身が、大学ではどういう勉強をするのか、働くとはどういう事かがまだ分かっていないので、卒業して1、2年の先輩の講話など、身近な人の話を聞かせてほしいと思います。
- ・ 親子での早い時期からの指導と、情報の提供を望みます。
- ・ 早め情報を出してほしい。
- ・ 親子で会話をしても感情的になり理解がしにくい場合がある為に学校で卒業性の経験談等を説明してもらい今何をしなければいけないのかを自ら発見する力をつけてもらいたいです。
- ・ 詳しい情報を親にも子にもできるだけたくさん知らせてほしい。日頃からちょっとしたことでも相談できるような関係を子どもとの間に築いてほしい。
- ・ 進路指導室へ気軽に行ける環境や声かけをしていただければありがたいです。
- ・ 広い視野をもって進路を選べるよう情報を得られるようご指導お願いします。
- ・ つまづいたり、悩んだりした時に相談しやすい環境（いろんな先生と話せる事）
- ・ 保護者は最近の情報がわからないので子どもたちに情報を与えてほしいです。
- ・ いろんな情報をおしえてほしいです。（子どもはもちろんですが、保護者にも…）
- ・ 子どもが将来を決めるにはまだ難しい時期だと思いますが、子どもの適性や得意科目、本人の希望等をふまえてアドバイスをして頂きたいと思えます。
- ・ 進路に関わる情報は子どもと親が共有できて事が理想です。子どもは先生の前では話せていても親には都合の良い風にしか伝えない。そしてその逆もあると思います。先日の二者面談等あった事も知らず、こちらが問い詰めてやっとな話すと状況で、この先の事を考えると少々心配になってきました。
- ・ 卒業生の体験談などを早い段階で生徒に生の声で聞かせて頂けると実感しやすいと思います。
- ・ 受験システムや志望校の選び方について詳しく教えてほしい。
- ・ 当校は先生方も熱心でよくしてくれているが、高校→大学だけでなく大学→社会（就職）も視野に入れた話を希望する。
- ・ いろいろと幅広い職業を紹介する機会が欲しいと思います。
- ・ 文理各コースの説明をもう少し詳しくしてほしい。（特に社会の選択について理解するのに時間がかかった。）
- ・ 1年生の親子を集めてのコース説明の時、「東大受験の場合…」という時間が長かったような気がするが、九大や大分大の受験生の方が多いため受験者数の割合に見合った説明をお願いしたい。
- ・ 進学指導に加えてライフデザインの明確化をお願いしたい。
- ・ 「高校生」という社会人一步手前の時期を有意義なものにできるよう「進学」「就職」の内容をできれば詳しく知らせて欲しい。※そのためには体験なり見学なりの回数を増やして参加できると良いのかな…？又、長い人生の中で失敗や脱落（？）の経験談を聞く機会があっても良いかな…。※新聞の記事等活用
- ・ 細めに進路相談してほしい（生徒の）
- ・ 進路について語らん会や、夢ナビへの参加など、とても参考になります。（親子ともに）又、そういう企画があれば参加したいです。
- ・ 進学をすすめる時は具体的な職業まで話して欲しい。進学と就職どちらかという進学ありきの指導はやめて欲しい。
- ・ 細やかにご指導いただいていますので、今後ともよろしくお願いいたします。
- ・ 会社のことをよく調べて子供にすすめてほしい。（正社員で入って、なぜか準社員、どうなってるの）
- ・ 親では認識していない進路について気づかせて頂いたり、子どもの今の世の中で生きてゆく上に必要な考え方・方向（進路）など教えて頂きたい。例えば今後学校を卒業し就職した際、もしも自分に合わなかった場合もほかの仕事に就くことが可能。又は一般的な職種のみでなく、職人などの分野。広い選択ができるといいと考えます。
- ・ たくさんの情報を子どもに伝えてほしい。
- ・ 3年進級時のクラス分けの際、推薦枠の優先順位は理B、文応も平等にして欲しい。行く行かないは別にして、努力している人に可能性は与えられるべきだと思う。理A文系からではなく推薦希望者の中から決めるべきだと思う。
- ・ 自分の進路の為に具体的に何をすべきかを考える指導をしてほしい。
- ・ 子ども1人1人について時間をかけて指導してほしい。子どもの気持ちを聞いてほしい。
- ・ まだわからない。
- ・ 卒業生の声が聞いてみたいです。
- ・ 進路や将来を決めかねている子どもにもう少し話を聞いてもらいたいのと、資料が私立・専門学校の多いが国立系とかあれば良いのかと思いました。
- ・ 個人・三者面談などお話をさせていただき有難いです。これからも先生と親と子どもと話す機会をよろしくお願いいたします。
- ・ いろいろな選択肢を教えてください。
- ・ 先輩たちの生の声を日頃から聞かせる機会を作してほしい。
- ・ クラス間で進路指導の内容・取り組みに差がある。学年内で皆が同じくらい面談・相談できる様にフォローして欲しいと思います。
- ・ とにかくどの子にも親身になって欲しい。
- ・ 高校入学してすぐに進路に関する説明会があると助かります。親子で考える時間を出来るだけ長く持ちたいです

- ・ 進学する大学等の経営方針を理解して、選ぶことを1つの選択とするように指導してほしい。
- ・ 今のうちからしておく事、心がける事など教えて欲しいです。
- ・ 自分からは相談しづらいので、学校から声をかける様にして欲しい。
- ・ 1、2年のうちに学校見学をしてほしい。子供が動かずに困っている。
- ・ 否定から始まらず、前向きな姿勢が持てるような指導して欲しい。
- ・ 適度に助言してほしい。
- ・ 情報は多いと思うので、子どもが気付いていない分野も向いていると思ったら教えてほしい。
- ・ キメ細かい指導を期待する。
- ・ 子どもの相談に適切に対応して欲しい。
- ・ 情報がもっと欲しい。
- ・ 先生が親身に指導していない様に見受けられる。
- ・ 希望すれば別のクラスの授業を選択できるなど、部分的にあると良い。
- ・ 就職試験対策をやってほしい。
- ・ 自分の将来のビジョンが明確になっていない子が多いので進路が明確になる様、職業選択の詳細を教えてください。
- ・ 指定校推薦先など、保護者・子どもへ伝わっていない情報がまだまだあるのでは？情報開示の方法・やり方など検討願っています。
- ・ とても丁寧に対応してくれている。
- ・ 夏休みも見えてほしかった。
- ・ 生徒一人ひとりの個性をふまえて相談にのって頂きたい。
- ・ 情報が多いことは選択の幅が広がって良いと思います。
- ・ 進学の情報がないため、家族、同僚等に相談、その後大学を考える。
- ・ できるだけ最新の情報をたくさん知らせてほしい。子どもの現状をくわしく知りたい。
- ・ 子どもの自立を促進して欲しい。
- ・ 良く指導してもらっていると思うので特になし。
- ・ 子どもが進みたい道へ進めるよう協力をお願いします。
- ・ 大変良く指導頂いており、感謝している位です。
- ・ 良く指導していただいている（由布高）
- ・ 特にないが、がんばっていただいている。
- ・ 多様な進路先に対応出来る様にしてもらいたい。
- ・ 理Ⅱの生徒に、国公立の推薦入試が合格（判定）が厳しい場合に早めに私立の推薦入試を推して欲しい。
- ・ 国立進学を押して来るのは良いが、それ以外の選択の相談が出来ない。
- ・ P T A以外の時にも三者面談の回数をふやして、進路について、よりくわしく説明等をしてほしいです。
- ・ 子供だけでなく親にもすべて知らせてほしい。（プリント等、クラス通信）
- ・ コース等、一度選択すると変更できないが、本人の希望に沿うように柔軟に対応してほしい。
- ・ その高校の実績に関係なく、子供の希望する進路について指導してもらいたい。
- ・ 要望する事は特にありませんが、何かもっと進め方はなかったのかなあーと思いました。
- ・ 指定校推薦をお願いしました。学部変更の可能な時期をもう少し早目に、そして詳しく知りたかったです。（担任から、もうこの時期では遅いというふうに言われました）面接や当日試験までの指導ありがとうございました。
- ・ 先生の御尽力に感謝していますので、特に要望はありません。
- ・ 子供からは、よく相談にのってもらっていると聞きます。特にありません。
- ・ 成績の良い生徒にだけでなく、悪い生徒の方を真剣にする位熱心になってほしい。
- ・ 本人は初めてなので、調べてもなかなかむずかしく小論文についてすごく悩んでおり、その書き方や内容をもう少し詳しく教えて頂ける時間を放課後でもいいのでしてもらいたい。
- ・ 新設丁寧に対応してくれるので今のままで十分です。
- ・ 子供はいろんな可能性をもっていると思います。また年に関係なくなんでもできる時代。あきらめないで希望する方向に行くにはと良い方向へいっしょに考えていけるような指導力が必要だと思います。
- ・ 就職が第1希望に合格し安心しました。ありがとうございました。
- ・ 進学率で高校を選ぶ大人の見方に問題があることに、最近やっと気づいた。生徒が進路を選ぶときに“狭い”と感じるようでは“進路指導”ではないのえではと感じる。自分の進路について親身になって話をきいてくださったり、助言をしてくれる先生がいてくれさえすれば、それが子どもの大切な時間として、後の人生の支えになると思います。（卒業後、そんな経験は少なくなるでしょうから…）
- ・ 1年、2年の時に、もっと子供に危機感をもたせてほしかったです。
- ・ 職種、進路別（大学、専門学校）に何かのかたちで親子に説明会らしいものをしてほしい。すすめ方など親子の考え方のずれをなくすために。
- ・ 大変良くしていただきました。
- ・ 高校の進路指導については、とても満足しています。
- ・ 生徒の夢をあきらめさせる言葉かけはやめて欲しい。
- ・ 子供があまり話す様子がなく、進路も学校側に任せっきりで助かっています。
- ・ 一人一人に丁寧にしていただいていると思います。
- ・ 将来の職業選択に結びつくようなカリキュラムを組んでほしい。
- ・ 生徒の意志を尊重してほしい。
- ・ 時にないが、生徒と先生が面談なので進路指導してほしい。
- ・ 本人の希望をよく聞いてほしい。受験校をしぼらないでほしい。
- ・ 子どもの話をよく聞いて、その子が進みたい、進むべき方向に導いてくださること。
- ・ 進路指導は高校はプロなので、子ども達を良い方向に導いてほしい。
- ・ 価値観の多様化や変動する世の中で、子供の進路を指導する事は難しくなっていると思います。出来れば子供それぞれの良い所を見ていただき、能力を引き出してくださる様な指導をお願いします。
- ・ 本人の希望に合う進路の紹介をお願いしたい。安全策ばかりをとらないでほしい。
- ・ よく段階をおって指導して下さい、ありがとうございました。（子どもが早く行動しないのがわかった）
- ・ 満足しています。
- ・ 先生方がよく相談にのってくれるので要望することはありません。

- ・ 不安なので先生のアドバイスを伝えてほしい。先生が高校生の時のこととか色々大人になっていく過程の事など
- ・ 相談しやすい環境作りをお願いします。
- ・ 前向きな進路指導を行っていただいていることには感謝していますが、理想と現実の違いについても、より詳しく丁寧に説明、指導を希望します。
- ・ 多岐に渡り、より幅広い指導をお願いします。（進路選択）
- ・ 早い段階から保護者向けに受験についての講座を開いて欲しいと思います。
- ・ 同じ普通科の進学校で、進路指導の内容に大変違いがあると分かりました。（国公立大学の模試判定の解釈、私大の説明やあっせんの仕事、推薦入試の件など）他校の情報も必要と思いました。
- ・ 子供からしか現状が分からず不安になるので、もう少し情報が欲しいです。
- ・ 人生設計の一部であるという将来を具体的に描けるような指導。
- ・ 子どもたちにたくさん情報を与えてほしい。
- ・ 失敗を恐れず、可能性を最大限に指導してほしい。
- ・ 成績の関係もあると思いますが、本人の希望もよく聞いて欲しいです。
- ・ 三者面談を早目にして欲しかった。
- ・ 保護者に情報が伝わらない。子供のとり方では、話を聞いても分からない事がある。
- ・ 就職を主としている学校ですが、子供達の中には進学していく生徒もいるわけで、もう少し親身になってほしい
- ・ 相談しやすい窓口的なものがあれば良いのでは。
- ・ よく分からない。
- ・ 大学進学希望なら大学を受験していくのが王道ですが、短大からの編入が出来る事など、いろいろな方法があることを教えてほしい。あくまでも王道なので「こんな方法（道）もある」くらいで！子供のの夢が叶う道をたくさん教えてほしい。「国公立大学合格率」を競うより、「夢実現率」を上げてほしい。
- ・ 個人個人に対して、指導してもらえたらうれしい。
- ・ よく相談にのってくださっている様です。
- ・ 今のままで良いです。
- ・ よく指導していただいたと思っている。
- ・ 保護者だけの視察研修はありますが、親子で見学できるともっといいのにとします。
- ・ 就職希望の生徒優先でなく、進学希望の生徒も同じように指導に取り組んでもらいたい。
- ・ 女子枠があったりする企業は、進路希望調査の時に判るようにしておいてほしい。三者面談の時に言われて驚いたので。
- ・ 面接練習等はしっかりしてほしい。進路が就職、進学どちらでも面接の機会があると思うので、最低限の礼儀は家庭でも指導はするが、学校でもしてほしい。度胸をつけるような指導を望みます。
- ・ もっと具体的な情報がほしい。面接指導など、できることを多くしてほしい。

17. その他、ご意見がありましたらご記入ください。

▶ 意見

- ・ 子どもは高校の担任に会ってから将来にとっても真剣に考えるようになり、良い指導をされていると日々感じております。
- ・ 生徒が卒業生などの方から大学の話や進路についての話を聞く機会があれば良いなと思いました。（大学在学中の）
- ・ 1年生の時から三者面談などをし、子ども、親、先生が同じ方向に向かっていく様な学校造りをしてもらいたい。ただなんとなく就職はさせてもらいたい。（一生働くので）
- ・ 進学・就職に向かって2～3年前のように資格取得にむけて深夜までも補習し完全全員合格するよう指導してほしい。
- ・ 大学や専門学校の訪問見学を親子で出来たら意見の交換が出来て進路決定時に参考になるかと思します。
- ・ 1年生の宿題を増やしてほしい。
- ・ 今年度の入学案内や願書は進路指導室へ置いてもいいのでしょうか。自分で参考のため取り寄せましたが、今年はまだ不要なので必要な生徒さんに活用していただくことができればと思ったのですが。（長女の時（他の学校です）は学校から言われていたので）
- ・ 子ども達には、自分達にはいろんな可能性があることを知ってもらいたいです。これを活かすにはこんな仕事がある等、職業の種類ももっと知って欲しいですね。
- ・ 教育への経済格差がなくなれば良いと思う。進路を自由に決められるように。
- ・ 本人は人と同じがいやだそうです…？
- ・ 12番以下はあくまでも親の希望であり、子どもがどうなりたいか考えることができるように常に意識している。やってみて考えてみて自分の思う様にできないことも良い学びではないかと思う。しかし、無関心という状況とは違うことが大切です。
- ・ 進学を希望していますが、やはりお金の問題があります。奨学金制度を利用したとしても最低でも100万円は各自で用意しなければならぬので、上の子を進学させたので下の子はあきらめてもらうしかありません。
- ・ 自分で探して調べたということをしてない同世代が子どもに多いので、ビックリしています。小学校の時からそういった世代だったのかと…。先生教えてくれなかったという発言が良くあります。自分で調べなきゃといっているのですが…。調べ方が分からないと…。
- ・ コース選択が一番難しく、そして間違っはいけないと日々心配な気持ちです。大変お忙しい中とは思いますがご指導どうぞよろしくお願い致します。
- ・ 1年の夏からオープンキャンパス訪問をさせるのはとても良い事だと思う。親も子も実際に見てみて実感したり、本気で考えたりするきっかけになりました。（強制されないとなかなか実行できない事なので…）
- ・ まだ実感がありませんが、色々情報を聞いて話し合いたいと思っています。
- ・ 子どもへの指導もですが、親に対しての報告もこまめにしてほしい。
- ・ 大学の先の進路の具体的な話を聞かせて欲しい。
- ・ 難関校を目指すだけでなく、故郷で活躍する人材育成
- ・ 本人の希望を聞いて欲しい。
- ・ 体験談の機会を設け、イメトレして自分なりに知識を吸収し、自らの目標に向けた学力に対して努力し、先生も導いてほしい。
- ・ 子どもが育った親の話を聞きたい。

- ・部活と学業の両立が難しく、志望校への合格が厳しい。他校の話を知ると、この学校に進学して良かったのか？と考える。
- ・先輩の保護者の話が聞きたい。
- ・先生の方から積極的な声かけをしてほしい。
- ・すでに卒業後の就職も決まっているので少し返事が記入しにくかったです。
- ・PTA役員の意見も聞き入れてもらいたい。
- ・保護者、子供へのアンケート調査を実施した事、良いことですが、時期をもっと早い段階（時期）にして欲しかった。（3年生については、進路が決まっているので）
- ・社会の環境整備は必要だが、地域で輝く人材づくりを講じる教育をお願いしたい。
- ・おかげさまで、私の子供は就職内定いただき、先生方には大変感謝しております。三者面談直前まで、なかなかどこを受けたいか決めきれずにいた子供ですが、先生方の指導のおかげで何とか決め、その後も試験前日まで面接練習などもたくさんしていただき、本人も少しは安心して試験を受けられたんじゃないかと思います。ありがとうございました。
- ・今、耐震工事で暖房が使えない様ですが、子供達がとても寒い中で学校生活をしているみたいです。これから益々寒くなるので、体調管理がとても心配です。早急に対応していただきたいですが…。
- ・優秀な先生にお力をいただきたいです。
- ・うちの親子は進学だけでなく、学校、部活動、友人、趣味…とよく話をする方だと思います。その中で、子供の考えや将来やりたい事などがわかり、進学に向けての準備ができました。知り合いの方などと子どもの話になると「私はわからない」「話をしてくれない」とよく聞きます。いろんな家庭があるとは思いますが、3年生の保護者の方には“もっと子供とたくさん話をし”と声を大にして言いたいです。
- ・親世代の頃と現在とでは大学入試のあり方そのものが全く異なっており、より幅広い進路指導が必要になってくると思います。高校1年生の早い段階から、多くの選択肢を模索してその子供に合った進路を決定できるように指導していただきたいです。
- ・進路が180度変わったのでとまどいました。
- ・どちらかという生徒からの相談がなければ、相談にのってくれないような感じがする。
- ・3年の担任に向き不向きがあると思います。
- ・保護者にも、職場の環境内容などをもう少し詳しく情報がほしかったです。
- ・以前と比べ、学校全体で進路指導をして頂け有り難いです。ただ国公立の進学率を上げたいのなら、普通科のクラス編成や内容を考えて欲しいです。又、学科別に棟を分けたり、7限目や補講時に子ども達が授業を受けやすい環境、トイレに行きやすい環境を整えて欲しいです。
- ・グローバル化（留学など）の質問項目が目立っているが、このアンケートの目的なのか？個人的には適切であるか不明。
- ・資格の大切さを話したいのですが、結局は本人にその気がなければ意味がないですね。年をとって、あの時そっち方面に進んでいれば！と自分みたいな後悔はしてほしくないで、自分の進む道に自信を持ってほしいです。
- ・お疲れ様です。
- ・文系のクラスに理系の先生、理系のクラスに文系の先生が担当される意図がわかりません。やめて副担任でも同じ系の先生を置いてもらいたい。
- ・現実を見ることになる進路決定なので、子どもにしっかりとよりそってほしい。難しいですか…。
- ・進路研修等、参加する事ができてよかったです。パンフレットをみただけではわからないこともあり、実際の目でみる事ができ参考になりました。ぜひ、1、2年生の保護者の方に参加してほしいです。1、2年の時から卒業に向けての進路を考えるのは難しい。間際になって変わったり、早く決めてるとそれに向けての準備もできたけど…（こどもも、なりたいたいのものがわからなかった）
- ・卒業するまで気を抜くなと指導してほしいです。就職が決まり、気がゆるんでダラしない。注意しても気がゆるんでしまっている。
- ・林業科の先生方のアドバイスがよかったです。ありがたかったです。ありがとうございました。
- ・いつも子供達の為に全力を尽くして頂ける先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。臼杵高校に入学出来、子供には本当に良かったと思っています。
- ・入学時より就職情報を教えてくださったので、本人が進路を考える事ができ、目標を持ち高校生活がおくれたと思います。ありがとうございました。
- ・3年生なので進路は決まりましたが、先生方の就職試験までのご指導は他の学校にはないもので、本当に感謝しています。
- ・3年の大切な時に担任がかわるのはどうかと思う。他のクラスの担任のひどさに子供達が大変な思いをしていた話を聞きました。安心して大事な子供を預けられる学校にしてほしいと思います。
- ・最終的には子どもが決めて、納得する進路であって欲しいと考えています。
- ・センターに向けた勉強時間の確保のため、宿題の量を考えてほしい。（多すぎて受験勉強の時間がなくなる）

【お礼】

少子高齢化・人口減やグローバル化の進展に伴う急激な社会変化の中で、高校生が進路観の育成、進路先の決定における保護者の関わりがますます重要になっています。行政、学校教育はもちろんですが、高校生にとって最も身近な大人である私たち保護者ができることは何でしょうか。「高校生と保護者の進路に関する意識調査」結果をまとめましたのでご報告申し上げます。会員皆さまの参考になればと思います。ご協力ありがとうございました。